地基富様式第21号

|  |
| --- |
| 療　養　費　請　求　書 |
| 地方公務員災害補償基金　富山県支部長　様　　　　　下記の療養費を請求します。　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　郵便番号　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地　　　　　　　　　　　医療機関の　名　　称　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　　話

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求金額 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

　　　　　　　　　　（請求金額の内訳は裏面のとおり）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ※ | 負傷又は発病年月日 | 　　　　年　　月　　日 | ※認定番号 |  |
| ※ | 所属団体・部局 |  | ※被災者氏名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 送　金　先 | 振込先銀行 | 　　　　　　　　　　　　　　　銀行　　　　　　　　支店 |
| 預金科目 | □普通預金No.　　　　　　　　　　□当座預金No. |
| (フリガナ)預金名義 |  |

　 |

注１　医療機関の方へ

1. この請求書は、医療機関等との協定に基づき、公務上又は通勤により負傷し又は疾病にかかった地方公務員が診療を受ける際に使用するものです。なお、療養に要した費用は、地方公務員災害補償基金富山県支部から、口座振替の方法により直接支払いますから、本人には請求しないでください。
2. この請求書は、月ごとに以下の宛先に提出してください。

　　　　　〒930-8501　富山市新総曲輪１－７

　　　　　　　　　　　地方公務員災害補償基金富山県支部　あて　（Tel　076-444-3161）

1. 療養費は協定料金により支払います。
2. 「送金先」の欄は、明確に記入してください。なお、「預金名義」の欄は、通帳に記入してあるとおりに正しく記入してください。請求に当り疑義のある場合は、地方公務員災害補償基金富山県支部（Tel　076-444-3161）にお問い合わせください。

２　被災職員（所属事務担当者）へ

1. この請求書用紙は、以下に掲げる医療機関で受診する場合にのみ使用してください。

国立病院機構富山病院、国立病院機構北陸病院、富山労災病院、北陸中央病院、厚生連高岡病院、厚生連滑川病院、済生会富山病院、済生会高岡病院、富山赤十字病院

1. ※印欄は、被災職員（所属事務担当者）が記入してください。
2. 初診の際（認定後）は、この用紙のほかに療養の給付請求書（様式第５号）を必ず提出してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ※ | 所属事務担当者 | 係名 |  | 氏名 |  | 電話 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **診　療　費　の　内　訳** |  | □初 請 求 |
| （　　　　　年　　　月分） | □継続請求 |
| 診療期間 | 　　　　　年　　　月　　　日から　　　　　年　　　月　　　日まで | 診療日 |  1　2　3　4　5　6　7　8　9 10 | 診療実日数 | 日 |
| 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 |
| 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 |
| （傷病名） | （現在の状態）　　年　　　月　　日現在□治　ゆ　□死　亡□中　止　□継続中□転　医 | （傷病の経過）1　現在の状態と治療内容 | 2　今後の療養予定 |
| 診　　療　　内　　容 | 点数(点) | 診　　療　　内　　容 | 金　　額 |
| ⑪初診 | □時間外　　□休日　　□深夜 |  | ⑪初診 | 　　年　　月　　日（救急医療管理加算　□入院　□外来） | 円 |
| ⑫再診 | 外来診療料　　　　　　　　×　　　　回継続管理加算外来管理加算　　　　　　　×　　　　回時間外　　　　　　　　　　×　　　　回休　日　　　　　　　　　　×　　　　回深　夜　　　　　　　　　　×　　　　回 |  | ⑫再診 |  | 円 |
| ⑬指導 |  | 円 |
| 文書料 | □認定時診断書□療養給付請求書（様式第5号）□転医証明□移送費証明□休業補償証明（　　年　　月～　　年　　月分）□その他（　　　　　　　　　　　） | 円 |
| ⑬指導 |  |  |
| ⑭在宅 | 往　診　　　　　　　　　　　　　　　回夜　間　　　　　　　　　　　　　　　回緊急・深夜　　　　　　　　　　　　　回在宅患者訪問診療　　　　　　　　　　回その他薬　剤( |  |
| その他 |  | 円 |
| ⑳投薬 | 内服　 薬剤　　　　　　　 　　　単位　　　　 調剤　　　　　　　 　　　　回屯服　 薬剤　　　　　　　 　　　単位(外用　 薬剤　　　　　　　 　　　単位　　　　 調剤　　　　　　　 　　　　回調剤処方　　　　　　　　　　　　　　　回麻毒調基 |  | 食事 | 基準 | □Ⅰ　　　□Ⅱ　　　□特別管理□特別食　□食堂 |  |
| 　　　　　　　　円 ×　　　日間　　　　　　　　円 ×　　　日間　　　　　　　　円 ×　　　日間 | 　　　　　　円 |
| 食事療養 | 日 |
| 注射 | 皮下筋肉内静　脈　内そ　の　他 |  | 室　料加　算 | □個室　□2人部屋　□3人部屋　□4人部屋　 □他の患者から隔離が必要（理由）　 □他の患者の療養を著しく妨げるのを防ぐ　 □普通室が満床で、かつ、緊急入院が必要　 □その他特別な事情（　　　　　　　　 ） | （　　　　）円　　 ×（　　　　）日　　　　　　円 |
| 処置 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　回薬　剤 |  |
| 手術・麻酔 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　回薬　剤 |  |
| 　　　　月　　日～　　　月　　日 |
| 検査 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　回薬　剤 |  | 小　　　計 | (ロ)　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 診　療　費　の　合　計 | (イ)＋(ロ)　　　　　　　　　　　円 |
| 画像診断 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　回薬　剤 |  |
| 摘　　　　　　　　　　　要 |
| その他 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　回処方せん　　　　　　　　　　　　　　回薬　剤 |  |  |  |
| 入院 | 入院年月日　　　　　年　　　月　　　日 |  |
| 病 | 診 | 衣 | 入院期間　月　日～　月　日 | 日間 |
|  | 入院基本料　　　　　×　　　日間　　　　　×　　　日間　　　　　×　　　日間 |  |
| 入院基本料加算　　　　　×　　　日間　　　　　×　　　日間　　　　　×　　　日間　　　　　×　　　日間 |
|  |
| 特定入院料・その他 |
| 小　　計 | 点 | (イ)　　　　　　　　　　円 |
| 注　１．□印の該当するところには、✔で表示してください。　　２．診療日欄は、実際に診療した日を○で囲み、日数を実日数欄に記載してください。　　３．診断書の文書料は、認定時１通分のみ支払います。他の診断書については自己負担となります。　　４．明細書等書ききれない場合は、別紙を添付してください。 |